





## 「地域・流域プログラム」の履修に必要な科目と単位数 (2021年度開講)

修了要件は 20 単位 (コア科目 1+2+3+自由選択科目)+レポート です。

科目区分	科目名	科目分類	単位数
コア科目 1 基幹講義科目 (4 単位以上)	流域を知る	共通教養科目	2
	地域・流域社会論	身体環境共生/人間科学科専門科目	2
	地域・流域政策論	身体環境共生/人間科学科専門科目	2
コア科目 2 理論講義科目 (4 単位以上)	科学技術の営みと世界観	共通教養科目	2
	フィールドで学ぶ足元の食料	共通教養科目	2
	国土保全の理論	共通教養科目	2
	生物の多様性 A/B	共通教養科目	2 / 2
	環境教育論	心身教育学科専門科目	2
	環境社会学	現代社会学科専門科目	2
	環境とまちづくり	身体環境共生/人間科学科専門科目	2
	衛生学	身体環境共生/人間科学科専門科目	2
	生態学	現代人間学部共通科目	2
	言語表現の現在 1/2	総合文化学科専門科目	2 / 2
コア科目 3 実践型講義科目 (6 単位以上)	地域デザイン A/B	共通教養科目	2 / 2
	フィールドで学ぶ山村社会 I	共通教養科目	2
	国土保全の実際	共通教養科目	2
	フィールドワーク (地域環境 1)	身体環境共生/人間科学科専門科目	2
	野営づくり入門	人間科学科専門科目	4
	地域・流域の保全ボランティア活動 <sup>※1</sup> 、あるいは本フォーラムが認めた資格講習会 <sup>※2</sup> を受講するなど、一定の条件を満たせばコア科目 3 として 4 単位まで代替可能。単位数は活動・受講時間による。		
自由選択科目 (6 単位以上)	上記科目を含む全学の開講科目の中から、本プログラムに関連するとあなたが自主的に判断する科目を講義する。 上の表にない科目については、本プログラムに意義があるという自分なりの選択理由書を出すこと。(横式自由)		
レポート	地域・流域共生フォーラムの環境調査に参加し、レポートを提出する。 (形式自由。調査・感想・提案の小見出しをつけ、1600 字以上とする。)		

※1 ボランティア活動は参加報告を地域・流域共生フォーラム会議が審査します。代替認定条件の詳細はフォーラムまたは企画室にお問い合わせください。  
なお卒業要件等、本プログラム以外の単位として認められません。詳細はフォーラムまたは企画室にお問い合わせください。

※2 地域・流域共生フォーラムが認めた資格講習会には、以下のものがあります。

資格講習会一覧	資格講座名 (開催予定時期)	取得資格	換算単位数
	チエーンソー・刈払機安全講習会(7月頃)	チエーンソー・刈払機安全講習会修了証	1
	RAC(川)に学ぶ体験活動)リーダー資格(8月28日~30日)	RACリーダー	3
	プロジェクト WET/WILD エデュケーター資格(12月下旬)	プロジェクト WET/WILD エデュケーター	1/1
	地域環境リーダー育成講座 (春開催) / (実践編)	地域環境リーダー修了証	2/2
	(川崎市が主催する学外講座です)		

## 「地域・流域プログラム」 申請手続きの流れ

2021年  
4月頃 「プログラム申請書」および  
「プログラム履修状況表」を提出  
提出先：地域・流域共生フォーラム  
(G 棟 307 室)  
または企画室 (A 棟 1 階)

2022年  
2月初旬 レポートを提出  
提出先：企画室 (A 棟 1 階)

2022年  
5月頃 「プログラム履修証明証」発行  
「流域環境士」の資格取得  
(4 年次生は卒業時に渡します。)

和光大学の学生は、  
学部学科を問わず、  
このプログラムに参加し、  
「流域環境士」になれます。

### 問い合わせ

■地域・流域共生フォーラム (G 棟 3 階 307 室)  
tel: 044-949-0003  
mail: centre@wako.ac.jp  
http://www.ryuiki-wako.jp  
■企画室 (A 棟 1 階)  
tel: 044-988-1433